

ニューノーマルのDXに最適な インテリジェント・エッジスイッチ

AX2300S Series

AX2130S相当の機能を継承しつつ、ハード/ソフトを大きく強化

- ◆ 1Gアップリンク×4ポートを、追加ライセンス適用で10G×4ポートに拡張可能
⇒ トラフィック増時のアップリンク拡張や、10Gリングのトランジットスイッチなどに適用
- ◆ WiFi6アクセスポイントや高機能ネットワークカメラを多数接続できるPoE給電能力
- ◆ 装置/OS共に非改ざんを確認して立ち上げる、セキュアブート機能を実装
- ◆ 指定周期やイベント発生時に、ミラーデータなどをリアルタイム送信できるテレメトリ機能
- ◆ PythonやAnsibleによる自動設定に対応
- ◆ ワイヤレスのBluetoothコンソール

AX2340S-24T4X



10/100/1000BASE-T 24ポート
1000BASE-X SFP 2ポート+4ポート(★)

ファンレス

AX2340S-48T4X



10/100/1000BASE-T 48ポート
1000BASE-X SFP 2ポート+4ポート(★)

マルチギガビット
(mGig)モデルも
検討中

AX2340S-24P4X



10/100/1000BASE-T 24ポート
【PoE給電能力 535W】
Class3(15W): 24ポートフル給電
Class4(30W): 最大17ポート給電
1000BASE-X SFP 2ポート+4ポート(★)

PoE/PoE+

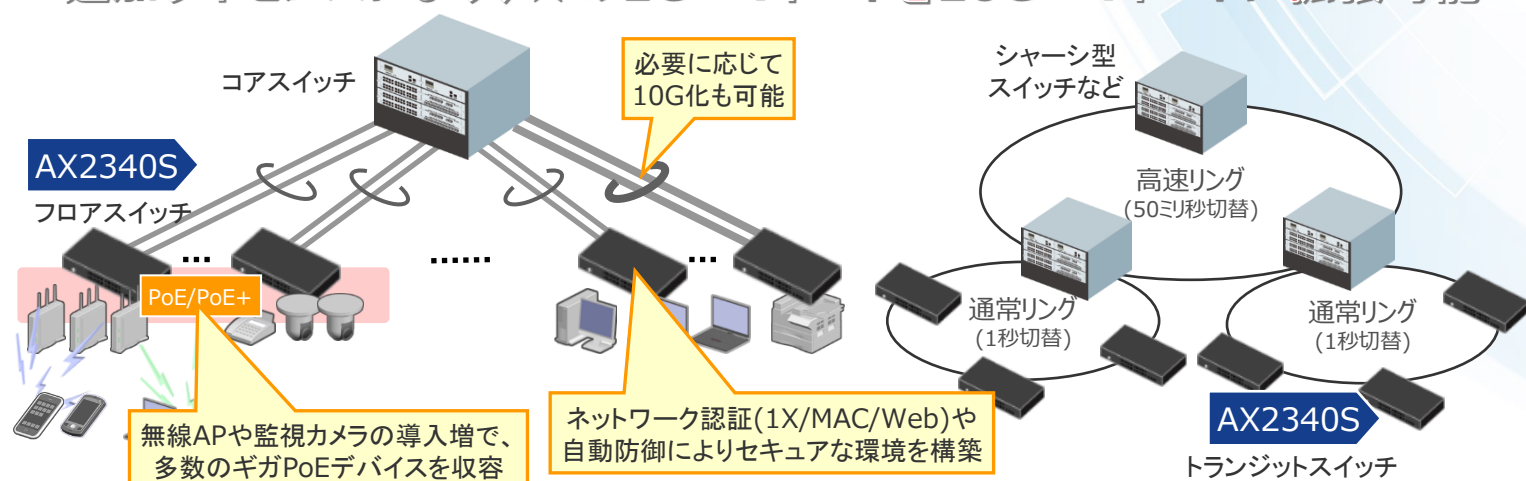
AX2340S-48P4X



10/100/1000BASE-T 48ポート
【PoE給電能力 785W】
Class3(15W): 48ポートフル給電
Class4(30W): 最大26ポート給電
1000BASE-X SFP 2ポート+4ポート(★)

PoE/PoE+

追加ライセンスにより、★の1G×4ポートを10G×4ポートに拡張可能



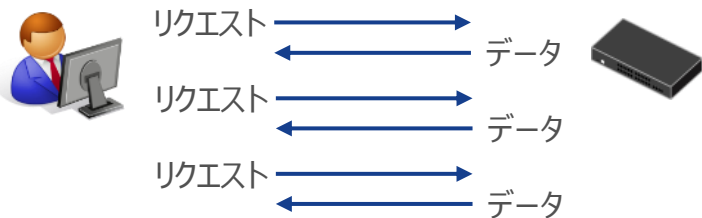
テレメトリ機能

モニタリングや運用自動化に利用することで、情報システム担当者の負担を軽減

- ◆【ニーズ】様々なデバイスが接続するネットワークの状況を、**リアルタイムで把握したい**
- ◆ 装置からPUSH型で一度に大量にデータを送信する、**テレメトリ機能をサポート**

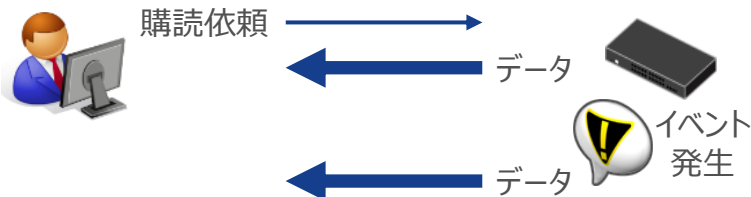
従来技術(SNMP)

リクエストベースのためリアルタイム性に欠ける上、
1つつデータを取得するので効率も悪い



テレメトリ機能

最初にデータ購読手続きを行うだけで、
指定周期やイベント発生時にまとめてデータ送信



AX2340S製品仕様					
モデル		AX2340S-24T4X	AX2340S-24P4X	AX2340S-48T4X	AX2340S-48P4X
性能	最大スイッチング容量(Gbit/s)	60 ⇒ 132	60 ⇒ 132	108 ⇒ 180	108 ⇒ 180
	最大パケット処理性能(Mpacket/s)	44.6 ⇒ 98.2	44.6 ⇒ 98.2	80.3 ⇒ 133.9	80.3 ⇒ 133.9
最大ポート数	10GBASE-SR/LR/ER (SFP+)	0 ⇒ 4	0 ⇒ 4	0 ⇒ 4	0 ⇒ 4
	1000BASE-T/SX/LX/BX/LH (SFP)	2+4	2+4	2+4	2+4
	10/100/1000BASE-T (UTP)	24	—	48	—
	10/100/1000BASE-T (UTP) 【PoE/PoE+】	—	24 ^{*1}	—	48 ^{*1}
レイヤ2機能	最大MACエントリ数	16K			
	VLAN	ポートVLAN、Tag-VLAN(IEEE 802.1Q)、プロトコルVLAN、MAC VLAN、Tag変換			
	スパンニングツリープロトコル (STP)	STP(IEEE 802.1D)、RSTP(IEEE 802.1w)、PVST+、MSTP(IEEE 802.1s)、BPDUフィルタ、ルートガード、ループガード			
	マルチキャスト連携機能	IGMPv1/v2/v3 Snooping、MLDv1/v2 Snooping			
	リングプロトコル	Autonomous Extensible Ring Protocol(トランジットのみ対応)			
ネットワーク機能	その他	L2ループ検知機能、ストームコントロール、IEEE802.3ah/UDLD、Ether OAM			
	認証機能	トリプル認証(IEEE802.1X認証、Web認証 ^{*2} 、MAC認証)、マルチステップ認証			
	セキュリティ機能	フィルタリング(L2/IPv4/L4)、DHCP Snooping、ポート間中継遮断機能、セキュアブート機能			
	QoS	フロー検出(L2/IPv4/L4)、マーケティング(DSCP/ユーザ優先度)、優先制御(フローベース、ユーザ優先度マップ)、廃棄制御、シェーピング(ポート帯域制御、スケジューリング(PQ、PQ+DRR、PQ+WRR))、Diff-serv			
	高信頼化機能	リンクアグリゲーション(IEEE802.3AX)、アップリンク・リダンダント機能、GSRP aware			
	仮想化(ネットワーク・パーティション)	—			
	その他	—			
運用管理機能	ネットワーク管理	SNMPv1/v2c/v3、MIB II、RMON、sFlow、LLDP、ポートミラーリング、リモートミラーリング			
	運用・保守	CLI、OAM、コマンドレス保守機能(USBメモリ)、RADIUS、TACACS+、SSH、syslog、ping、traceroute、telnet、ftp、tftp、NTP、MC(メモ리카ード)運用モード、ゼロタッチプロビジョニング(ZTP)、高機能スクリプト(Python)、Ansible ^{*3}			
省電力機能		省電力イーサネット(IEEE802.1az)			
冗長化		—			
ファナレス対応		ファナレス		—	
設備条件	入力電圧	AC100～120V/200～240V			
	最大入力電流(A)	0.8@AC100V 0.4@AC200V	8.5@AC100V 4.3@AC200V	0.9@AC100V 0.5@AC200V	12@AC100V 6.5@AC200V
	最大消費電力(W)	45	700	80	1100
	最大発熱量(kJ/h)	162	594	288	1134
	外形寸法W×D×H(mm) (高さ[U])	440×350×44(1U)	440×350×44(1U)	440×350×44(1U)	440×350×44(1U)
	質量(kg) (本体のみ)	4.0	5.0	4.5	5.6
	エネルギー消費効率 (W/(Gbit/s))	後報	後報	後報	後報
省エネ法表示事項 ^{*2}	最大実効伝送速度 (Gbit/s)	後報	後報	後報	後報
	測定時のポート速度およびポート数	1Gbit/s	後報	後報	後報
	PoE最大供給電力 (W)	—	535	—	785
	動作許容範囲温度	0℃～45℃	0℃～50℃		
環境条件	非動作時温度 (非通電時)	-10℃～50℃			
	保存および輸送時温度	-25℃～65℃			
	動作許容範囲湿度	10%～90%(結露しないこと)			
	非動作時湿度 (非通電時)	8%～90%(結露しないこと)			
	保存および輸送時湿度	5%～90%(結露しないこと)			
	浮遊粉じん	約10ミクロン以下の浮遊粉じん : 0.15mg/m ³			

*1 : 受電装置の電力クラスがClass3(15.4W)の場合は、給電可能なポート数は最大で24ポート(24P)/48ポート(48P)、Class4(30.0W)の場合は最大で17ポート(24P)/26ポート(48P)

*2 : 省エネ法で定める測定方法に基づく値 *3 : 2021年度対応予定

⇒ OP-PORTライセンスにより、1G(SFP)×4ポートを10G(SFP+)×4ポートへ拡張可能



ご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」、「使用上のご注意」などをよくお読み下さい。

Alaxala アラクサラ ネットワークス株式会社

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1 丁目 1 番 2 号新川崎三井ビル西棟
http://www.alaxala.com/jp/contact

- 当カタログ記載の会社名/製品名は各社の商標もしくは登録商標です。
- 製品の外観、仕様は予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをおとりください。なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせ下さい。
- アラクサラの名称及びロゴマークは、アラクサラネットワークス株式会社の商標及び登録商標です。